

「出会いを楽しもう！」

会長 高山 訓正



THE WEEKLY REPORT

2011~2012

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2731回 例会

プログラム

創立記念例会(夜間例会)

No. 2573 8月18日(木)

次週以降の予定

8月25日(木) 新入会員卓話

9月1日(木) 定時総会

9月10日(日) RC野球大会

## 第2730回 例会報告

2011年 8月11日(木)

### 会長挨拶・報告



暑い夏が続いておりますが、道内で熱帯夜が4箇所、松前町・奥尻町・奥尻空港・せたな町の観測地点で観測されました。気象台発表によりますと6日間連続の真夏日は滝川市の記録では8年ぶり平成11年度に次ぐ記録だそうです。最高気温は6日の32.3度で熱中症の近い患者も出ていますので、会員の皆様も体調には十分にご注意して下さい。

夏といえば甲子園ですが、南北海道代表北海高校は惜しくも初回戦敗退しましたが、北北海道代表白樺学園が2回戦に進出いたしました。また軟式野球で滝川高校が全国大会出場します。これからの戦いを期待したいと思います。

滝川RC野球部も期待しておりますので、更なる練習によりしくお願いします。

### 幹事報告



1. 美唄RCより会報が届いております。
2. 来週、18日の例会は創立夜間例会です。お間違いのないようご出席下さい。
3. 9月8日(木)の例会は、9月10日(土)の2510地区野球大会に変更になっていますので、お間違いのないよう宜しくお願いします。9月10日は、滝川市営球場7時40分より例会を行います。おにぎりを用意していますので、朝起きたらすぐに来て下さい。尚、9月9日(金)は、野球大会前夜祭で松尾ジンギスカンに於いて行います。まだ、出席確認が出来ていない会員が26名おりますので、口頭でも良いですでお早めをお願いします。

### 委員会・同好会報告



職業分類委員会  
山口 清悦副委員長  
分類に教育関連事業を加えることとなりました。



旅行同好会 川口 義弘会長  
松江・出雲・石見銀山の旅の参加者を募集しています。申込み期限は9月12日(月)まで。



ゴルフ同好会 西村 恒則会長  
滝川ロータリークラブゴルフコンペを9月17日(土)行います。多数参加されますようお願いします。

### 伝達式

米山記念奨学会功労者第1回目として、岡本皓会員に対し感謝状が贈られました。



## 先週のプログラム

☆社会奉仕委員会担当例会☆

ゲスト卓話



坂本 和繁社会奉仕委員長  
講師にRID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会副委員長 堀江和美氏(砂川RC)をお迎えし、テーマ「大震災救援奉仕プロジェクト委員会の目的・活動」についてお話をいただきます。

皆様ご存知のように2011年3月11日に発生した「東日本大震災」は、昨日現在で死者行方不明者20,433人と多くの人々の尊い命を奪い、現在も8万人以上の方々が避難生活をされています。この地震被害に対して、RI第2510地区では、4月に「RID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会」が発足しました。

本日は、地区のプロジェクト委員会副委員長堀江さんからこの委員会の趣旨(目的)や活動内容を、パワーポイントを使って説明

していただき、会員の皆様へのご理解とご協力につなげたいと思い企画致しました。

講師の堀江氏は1955年9月3日、秋田県横手市にてお生まれ1979年に砂川のサンモク工業に入社され、砂川に居住されております。91年にサンモク工業を退社し翌92年(有)木質構造研究所を設立し現在に至ります。04年に北海道大学より農学博士の学位授与を受けています。砂川ロータリーには2000年8月に入会され2005～2006年度に、みき幹事、2006年7月には地区ICC国際共同委員会委員、2010年には同委員会委員長に就任され、今年の4月に震災プロジェクト発足と同時に副委員長に就任されております。それでは堀江さんよろしくお祈りします。

## 「RID2510 大震災救援奉仕プロジェクト委員会」について



副委員長 堀江 和美様(砂川RC)

本委員会は、2011年3月11日(金)に発生した東日本を中心とした大地震に対する被害を受けた地域に対する支援を模索するべく、震災後13日後の3月24日(木)に佐々木正丞ガバナー、熊 隆樹ガバナー・エレクトから指名されたメンバーが参集し、『このたびの未曾有ともいえる東北・関東一帯の大震災は、予測もしなかった激しい津波、さらに福島第一原発の崩壊によって、死者・行方不明の方を含めて2万人を超える大惨事となった。多くの団体や個人が被災者のために献身的な救援活動を行っているが、ロータリーもまた私たちの思いの中で、どのような救援の方策があるのか、検討するために特別委員会を設置した。充分施策を練り、全クラブあげて支援活動を行うことを願いたい。』との佐々木正丞ガバナーの挨拶後に、名称、委員構成、今後の方針等に意見交換し発足しました。

支援の第1段として、

- (1) RID2530(福島県)の須賀川ばたんRC、郡山西RC
- (2) Bangkok Klonthey RC、Thailand NONG KHAI-RC
- (3) 札幌北RC、RID2510(北海道西部)

の協同作業で、「ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金」を用いた多国間支援を行うことを決定し、福島県南相馬市を視察後、被災地ニーズから、幼稚園、保育所に「放射線測定器120台」を贈呈するプロジェクトを立ち上げました。

RI財団への申請最終期日まで10日間とタイトであり、承認まで3日間と異様なスピードのプロジェクトでしたが、9月初旬には贈呈式が行われる予定となっています。

- 1) RI財団(387万円)、
- 2) RID2510地区資金(DDF)(270万円)、
- 3) 地区義援金(90万円)、
- 4) 札幌北RC(64万円)【資金合計811万円】

このような、委員会活動をリアルタイムに地区会員へ伝達し、情報の共有化を図ることが重要となります。このため、ニュースレターの発行等を計画しています。どうか「We are one～みんな、ひとつ～」をキーワードにして地区として年間1000万円の目標で会員一人当たり5000円の募金に皆様のご協力をお願いします。イベント、チャリティープログラムの節食等の取り組みをしていただき、お知恵を拝借しながら進めたいと思いますので、資金づくりによりしくお願いします。



## ニコニコBOX

高山 訓正会員

砂川RC、堀江和美様に卓話をしていただき感謝して。

渡邊 恭久会員

本日、地区大震災救援奉仕プロジェクト委員会・堀江広報IC委員長お迎えして。ご苦勞様です。

池田 治男会員

先日の当金庫元会長、岡田外之殿のお別れ会にRC会員の皆様、多数にご参列賜りまして大変有り難うございました。

坂本 和繁会員

担当例会を終えて。堀江さん有り難うございました。

会長／高山 訓正  
幹事／宮崎 英彰  
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30  
例会場●ホテルスエヒロ  
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16  
TEL(0125)22-3344  
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。